

## 産業廃棄物処理計画書

令和7年6月25日

広島市長

## 提出者

住所 東京都中央区明石町8-1

氏名 三機工業株式会社

代表取締役社長 石田 博一

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-6367-7065

広島県生活環境の保全等に関する条例第85条第1項の規定により、令和7年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	広島市内各所の工事現場
事業場の所在地	広島市内各現場
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	設備工事業
②事業の規模	元請完成工事高 54,902万円（税込）（前年度実績：広島市分）
③従業員数	2,100名（令和6年3月31日時点）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設混合廃棄物→選別→売却、再生、破砕、埋立 金属くず→選別→再生利用 ガラス陶磁器等くず→破砕→再利用 がれき類→破砕→再利用

条例別紙1  
(条例-産業廃棄物処理計画書)

現状：前年度（ 2024 年度）実績量  
計画：今年度（ 2025 年度）計画量

単位：トン／年

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
燃え殻																				
汚泥	7.89	7.101									7.89	7.101	7.89	7.101						
廃油																				
廃酸																				
廃アルカリ	0.83	0.747									0.83	0.747	0.83	0.747						
廃プラスチック類	79.275	71.3475									79.275	71.3475	9.45	8.505						
紙くず	19.68	17.712									19.68	17.712	0.3	0.27						
木くず	14.575	13.1175									14.575	13.1175	2.31	2.079						
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず	662.858	596.5722									662.858	596.5722	0.226	0.2034						
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	161.4	145.26									161.4	145.26	0	0						
鋳さい																				
がれき類	25.308	22.7772									25.308	22.7772	14.8	13.32						
動物のふん尿																				
動物の死体																				
ばいじん																				
建設混合廃棄物	0.52	0.468									0.52	0.468	0.52	0.468						
廃蛍光灯ランプ類	0.1	0.09									0.1	0.09	0.1	0.09						
合計	972.436	875.1924	0	0	0	0	0	0	0	0	972.436	875.1924	36.426	32.7834	0	0	0	0	0	0

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

## 条例別紙2(条例-産業廃棄物処理計画書)

### 【参考様式】

記載項目を満たしていれば、任意の様式で作成したもので提出可能です。

### 1 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項(管理体制図等)

別添「EMS実施体制図」のとおり

(このほかに施工現場ごとに現場責任者を設置している)

### 2 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	<ul style="list-style-type: none"><li>・廃棄物の分別回収と有償売却による再資源化の推進</li><li>・簡易梱包や無梱包の推進</li><li>・端材のリサイクル推進(鉄・銅など)</li><li>・社員教育</li><li>・産業廃棄物発生抑制</li></ul>
②計画 (今後実施する予定の取組)	上記の取り組みの継続と社員教育の充実

### 3 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	-
②計画 (今後、分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	-

### 4 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	-
②計画 (今後実施する予定の取組)	-

### 5 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	-
②計画 (今後実施する予定の取組)	-

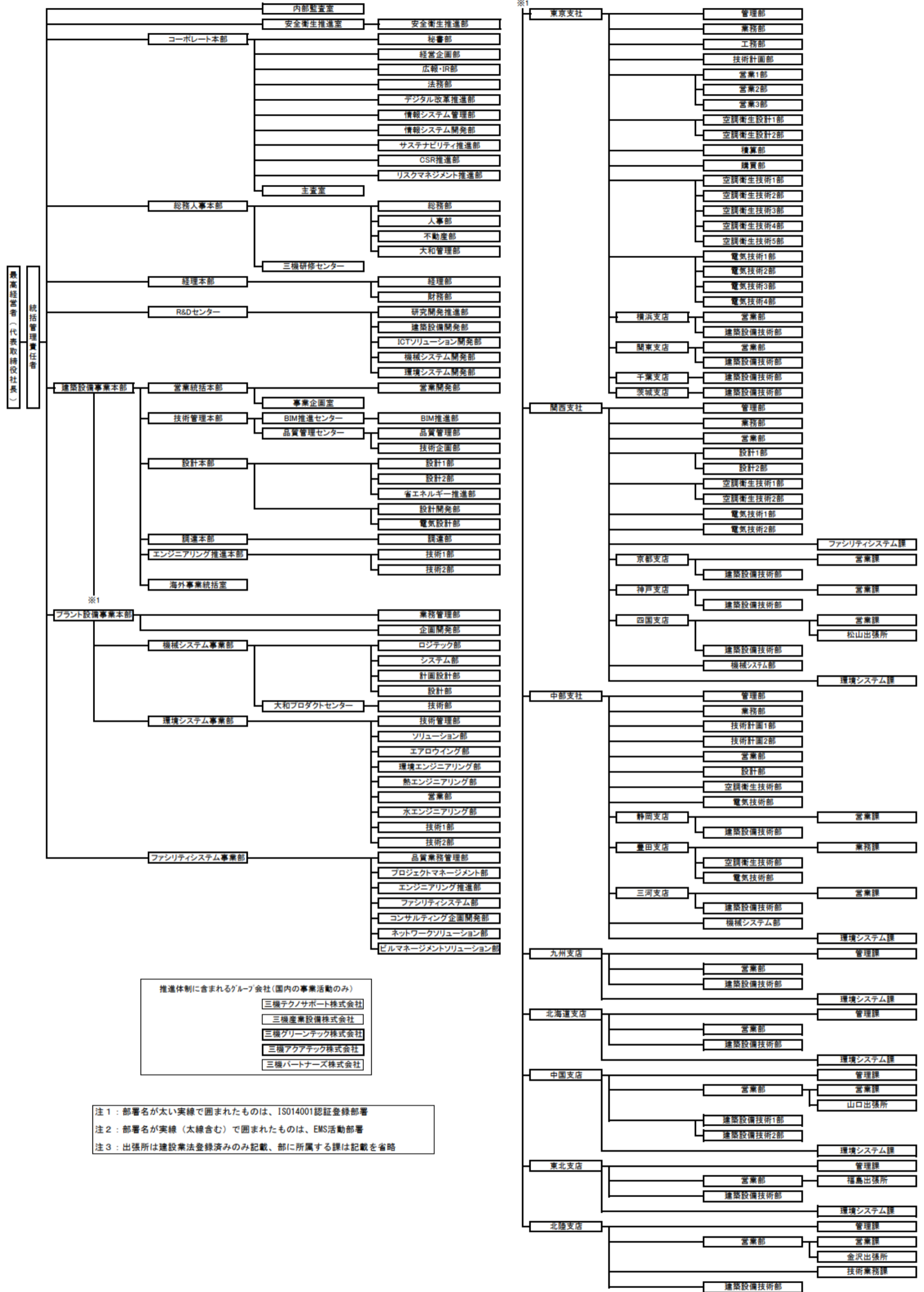
6 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	-
②計画 (今後実施する予定の取組)	-

7 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 (これまでに実施した取組)	-
②計画 (今後実施する予定の取組)	-

図-2 EMS実施体制図(2025年4月1日現在)



推進体制に含まれるグループ会社(国内の事業活動のみ)

- 三機テクノサポート株式会社
- 三機産業設備株式会社
- 三機グリーンテック株式会社
- 三機アクアテック株式会社
- 三機パートナーズ株式会社

注1: 部署名が太い実線で囲まれたものは、ISO14001認証登録部署  
 注2: 部署名が実線(太線含む)で囲まれたものは、EMS活動部署  
 注3: 出張所は建設業法登録済みのみ記載、部に所属する課は記載を省略